



東北メディカル・メガバンク機構 勉強会のご案内

ファーマコゲノミクス (PGx) 情報を利用した個別化医療

講師：平塚 真弘 先生（東北大学大学院薬学研究科
生活習慣病治療薬学分野 准教授）

薬物療法において、投与薬物の体内動態、薬効の強弱、副作用の発現率には著しい個人差があり、それらを規定している因子は肝機能、腎機能、心機能、年齢、性別、サーカディアンリズム、食事、併用薬、健康食品など様々考えられる。特にゲノム上の一塩基多型（SNP）、挿入、欠失、遺伝子コピー数多型などは、薬剤感受性に対する様々なバリエーションを生み出していると考えられている。たった一カ所の塩基配列の違いで、薬物の最高血中濃度が通常と比較して数倍から数十倍にまで上昇する場合や、予期せぬ重篤な副作用が高頻度で起こる場合がある。現在では、このようなファーマコゲノミクス（PGx）情報を利用し、患者個々に対して、より安全で効率的な個別化医療の展開が期待されている。

当日のセミナーでは、アルデヒドデヒドロゲナーゼ2（ALDH2）、CYP2D6、CYP2C19及びミトコンドリアDNAの遺伝子多型と薬剤感受性の個人差、イムノクロマトスティックを利用したベッドサイド遺伝子診断法、国内外におけるPGx情報利用の現状等について述べる。

2012.7.5 [木] 9:00 - 10:00 (予定)

*開始時間が少し遅れる場合がございます。予めご了承下さい。

会 場 | 星陵キャンパス 医学部1号館2階 大会議室
主 催 | 東北メディカル・メガバンク機構

お問い合わせ | 東北メディカル・メガバンク機構 事務管理・広報部門 広報担当

TEL: 022-717-7902 FAX: 022-717-7923 E-Mail: pr@megabank.tohoku.ac.jp